先生、教えて

“妊活”入門

これから結婚を考えるふたりから
よく耳にする、妊娠と不妊についての
不安な気持ちと率直な質問を
専門の先生にお答えいただきました。

いずれふたりの赤ちゃんがほしい！そう思っているのなら知っておきたい不妊のこと。

アクトタワークリニック 院長　**松浦 俊樹**

医学博士／日本生殖医学会認定　生殖医療専門医
浜松医科大学医学部医学科卒業。内科、外科、麻酔科、産婦人科、泌尿器科など研修後、浜松医科大学附属病院にて不妊外来を担当する。2002年よりBaylor College of Medicineにてリサーチフェローとして生殖医療の基礎・臨床研究に従事。2004年より加藤レディスクリニック（東京都新宿区）にて不妊治療に常勤医として従事。その後、浜松医療センター新生児科、浜松医科大学附属病院・助教。2008年8月、日本抗加齢医学会より専門医に認定。2013年7月よりアクトタワークリニック院長。

Q そろそろ結婚を……と考えているだけで、お互い不妊につながる原因があるかどうかは全くわからない状態でも、医療機関に相談してみてもいいのでしょうか？

A もちろん、構いません。「いずれは赤ちゃんがほしい！」と思っている方なら、パートナーとふたりそろって早めに専門クリニックへご相談されることをお勧めします。「私って、妊娠できる体なの？」「彼の精子は元気？」など、少しでも気になっていることを相談してみてほしいです。もし何も問題なければ自然に授かるのを待てばいいですが、何かあれば早めに治療など対処を始められるからです。

Q 生理不順や生理痛がひどい場合、不妊につながるということはありますか？

A 生理不順や生理痛が必ずしも不妊につながるわけではありません。一般的に不妊の原因として挙げられるのは女性の年齢です。卵子の加齢が妊娠率を下げる大きな原因となります。女性は35歳を過ぎると妊娠率が下がるだけでなく、せっかく妊娠しても流産してしまう率が上がります。また妊娠高血圧症候群や常位胎盤早期剥離、妊娠糖尿病といった妊娠中に注意したい症状になりやすい傾向にあります。安全になったとはいえ、出産だってまさに命がけです。そして年齢だけは、誰も止めたり、後戻りしたりすることのできない事実として経過していきます。だからこそ、いずれ赤ちゃんを授かりたいと思っているのなら、早めに相談されることが重要になってくるのです。

Q これから結婚するふたりに何かアドバイスはありますか？

A 現在の生殖医療は非常に発達しており、不妊はほぼ克服できる！と私は考えています。ですからそれほど悩まず、あまり怖がらず、ぜひ相談されることをお勧めします。まずは病院やクリニックなどで開催されている講習会やセミナーに参加してみるのもいいでしょう。不妊治療のセミナーというと、まったくの初心者には「まだ早いのでは？」と思われがちですが、医師の人となりやその先生の治療方針もよくわかります。できれば複数の病院のセミナーに参加してみると、治療がどのように選択されていくのか、どのような方法があるのか、自分の体でどう治療を受けていくのかがわかり、治療への不安も少なくなると思います。

取材協力

アクトタワークリニック

☎ 053-413-1124
住 浜松市中区板屋町111-2 浜松アクトタワー7F
HP http://www.acttower.com

産婦人科だけでなく泌尿器科の診療経験も有する松浦院長が、女性不妊症と男性不妊症の両方を毎日診察。いつでも相談できるように、初診の方は予約なしで診察をおこなっている。

公開講座

不妊治療セミナー
「不妊治療のヒント」 参加無料

不妊症・不妊治療について、「不妊症とは？」から始まり、一般的な不妊治療～体外受精までの流れをお話しします。ベイラー医科大学（テキサス州ヒューストン）、アクタワークリニック、加藤レディスクリニック（東京都新宿区）での症例を客観的に解析し、医療統計学的にもっとも妊娠に近い治療方針をご説明いたします

場所 アクトシティ 研修交流センター
講師 アクトタワークリニック 院長 松浦俊樹

セミナー開催の詳細は、HPで確認してください。

ご予約はワンアートラボラトリーズジャパン社のホームページ（www.oneart-labs.jp）よりお申し込みください。初めてのご参加の方が優先となります。セミナーの都合上、お子様連れでのご参加はご遠慮ください。